

電子回路基礎検定試験のご案内

【目的】

この検定は、電子回路に関わる基礎的な知識を習得することで、業界関係者との対話が円滑となり、普通の事業に関心を持ち、更に、営業士(厚生労働省認定)や技能士(国家検定)等の受検等、従業員の向上心高揚の一助となることを目的としています。

【特徴】

自己学習(学科試験)、聴く(講習)、伝える(文書作成)が身に着く試験です。

この検定をトライアル受検された受検者の声

受験者 A: プリント基板について全く知識のない人でも、頭に落とし込みやすい講義内容でした。基板業界で働いていく上で、学ぶべきこと、知っておくべきこと、個々の部署のみにとらわれず他部署にも目を向ける必要がある等、今後の道標となる貴重な時間を過ごすことができました。

受講者 B: 材料の購入から出荷までの工程で知らないことの多さに改めて気づきました。知っているつもりでも良く分からないまま使用している用語や知らないままの用語等も多く、日々の業務に追われる中で、学ぶことの大切さを、疎かにしていたと強く感じました。学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思います。

受講者 C: 業務の中でよく耳にする言葉が実際どんなものなのか、具体的に知ることが大切と感じました。基板の種類や素材など、初めて目にするものがあり、現物で見せて頂けて非常に勉強になりました。自分が思っているよりもさらに視野を広げ、幅広く先を考えた行動が今後必要だと感じました。特に用語の理解と、各工程の関係性をもう一度勉強しようと思いました。

【受検資格】

年齢・職制不問(新入社員、業務・総務・人事部門の方にお勧め)

【試験要領】

1. 学科試験: 択一問題(ぷりんとばんじゅくⅧから出題)
2. 講習: テーマ「電子回路の基礎知識」
3. 文書作成: テーマ「会社への思い」、「職務担当への思い」、「講習受講の感想」の中から任意に1テーマを選択し、手書きで便箋2枚程度にまとめ、自社社長宛に郵送する試験

※事前に文書をまとめて、その資料を参考にすることを許可します。
ただし、当日配付された便箋と封筒を使用する必要があります。
また、封筒に、郵便番号、住所、役職、社長名を記載頂きます。
あて先不明で返信された場合は、不合格となります。

【受検費用】

会員 5,000円(税・受検テキスト込) 一般 8,000円(税・受検テキスト込)

【受検日と会場】

平成 30 年 7 月 3 日(火) 東京会場 回路会館
7 月 6 日(金) 大阪会場 CIVI 研修センター新大阪東

【試験時間】 東京・大阪共通

1. 学科試験 13:15~14:00
2. 講 習 14:10~16:10 (途中休憩含む)
3. 文書作成 16:20~17:00

※詳細は、受検票送付時にお知らせします。

【募集定員】 いずれも定員になり次第締め切りとさせていただきます。

東京会場 70 名
大阪会場 40 名

【申込締切】

平成 30 年 6 月 11 日(月)

【合格発表】

平成 30 年 7 月 31 日 (火) JPCA 公式 WEB にて受検番号を掲載します。
※合格者には、アソシエイトの称号付与のため、合格証書と合格証を郵送します。

【申し込み方法とお問合せ先】

別紙の受検申請書に必要事項を記入の上、【受検申請書:要写真貼付】と【会社案内】を JPCA 事務局に郵送下さい。

※写真は、合格証に使用しますので、証明用写真をお勧めします。

「受検申請書送付先」

〒167-0042 東京都杉並区西荻北 3-12-2 回路会館 2 階
一般社団法人日本電子回路工業会 電子回路基礎検定 担当者 宛

※お問合せ先は、E-mail にてお願いします。

E-mail : Shikaku@jpca.org

以上